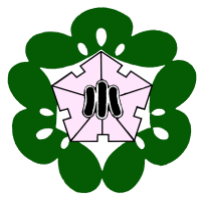


教育目標：よく考え 進んで学ぶ子 自分も友だちも大切にする子
正しく判断し 行動できる子 体を鍛え 最後までやりぬく子



学校だより

高松

令和3年4月6日 発行

立川市立第五小学校

校長 藏重 佳治

〒190-0011

立川市高松町1丁目12番25号

TEL 042-523-5238~9

042-523-5230 (こだま学級)

FAX 042-529-0854

HP <http://www.tachikawa.ed.jp/es05/>

夢の実現に向けて 新たなスタートを

校長 藏重 佳治

本日より令和3年度の教育活動が始まりました。お子様のご入学・ご進級、誠にありがとうございます。新1年生115名を迎え、全校児童608名で新たにスタートをいたします。登校した子供たちは、新しい学年、学級、お友だちなど、不安を抱きながらも、久しぶりに会うお友達との談笑を楽しんでいました。立川第五小学校にまた、子供たちの「ダイヤモンドよりも輝く瞳」が戻って参りました。

この子供たち一人一人が、「自分の夢に向かって、はつらつと学校生活を送れるよう」教職員一同、一生懸命に取り組んで参ります。昨年度同様、保護者の方々や地域の方々のご支援を宜しくお願いいたします。

過日行われました第80回卒業式ですが、教育委員会や学校運営協議会、地域でお世話になった方々をお招きして実施することが出来ませんでしたので、今回も卒業式の式辞を掲載させていただきます。

卒業に際しまして、皆さんに、私自身の経験を踏まえたお話をさせていただきます。

実は、私は、今の教職の道につく前、大学を卒業して、すぐに、半導体のセールスエンジニアとして就職しました。慣れない仕事に、始めは緊張していましたが、次第に仕事内容も覚え、見通しをもって仕事ができるようになった時のことをお話しします。

会社では、週の始めに、その一週間の仕事内容を、計画書として、上司に報告することがルールでありました。就職して数年、少し会社の仕事にも慣れてきた時、しっかりと1週間の仕事内容を考えることなく、前の週の内容と、同じような計画書を提出したら、上司から、次のようなコメントが、赤字で書かれて返ってきました。

「計画なき者に、実行なし。実行なき者に、成功なし。」というものでした。

「しっかりした計画を立てないと、成果の上がるいい仕事はできないぞ。」という戒めを込めた内容でした。

いかに、内容の薄い、やる気の感じない、計画として上司に受け取られたかと思うと、今でも恥ずかしくなります。

実は、後から自分でも調べたのですが、このコメントは、幕末期を果敢に生きた思想家「吉田松陰」の残した言葉を引用したものだと分かりました。

吉田松陰の原文をご紹介しますと、

「夢なき者に、理想なし。理想なき者に、計画なし。計画なき者に、実行なし。実行なき者に、成功なし。故に、夢なき者に、成功なし。」というものです。

「人は夢や理想を追い求め、その過程として、しっかりとした計画を作成し、努力を重ねていくからこそ、はじめて成功をもたらすのである。」という意味なのでしょう。だからこそ、常に「夢や理想を抱き続けることが大切である」とも、言い換えることができると思います。私は、上司からもらったこの言葉から、本来自分の夢は何かを考えさせられました。そして、たどり着いた答えが、このまま セールスエンジニアとして仕事を続けるのではなく、小さい時からの夢である教師になることだと考え、そこから勉強を始め、そして今があります。

私は、その上司に出会ったことを、そして、私に生き方まで教えてくれたことに今でも感謝していますし、だからこそ、その時に出会ったこの言葉を、みなさんにも贈りたいと思います。

もう一度言いますから、覚えてくださいね。

「夢なき者に、理想なし。理想なき者に、計画なし。計画なき者に、実行なし。実行なき者に、成功なし。故に、夢なき者に、成功なし。」

これから益々人生花開く皆さん、夢や理想を抱くとともに、その夢の実現に向けて しっかりと努力を重ねていってください。必ずその先に、みなさんの「夢の扉」は開くと信じています。

頑張ってくださいね。